



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。皆さまには健やかな新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスに振り回された1年でした。久留米大学病院は感染重症者や中等症患者を受け入れ、その対応のための看護師の異動で病棟は一部閉鎖するなど筑後地域の医療に貢献できたと思います。さらに入院前のPCR検査、ワクチン接種など感染予防対策も行っていました。そのため、当センターの本来の業務である『入退院支援』や『連携事務（情報の管理・提供）』はやや停滞し、周辺の医療機関にはご迷惑をおかけしたと存じます。年末になりCovid-19感染は徐々に沈静の様相を呈してきましたが、まだ安心はできません。コロナ禍の中だからこそ、人流よりも地域医療機関との連携を推進し、患者さんが地域で治療

を継続性できるよう情報の提供と共有を図ることが重要だと思います。情勢を感じ取り、自らが変化していくことが肝要ではないでしょうか。今年はアザレアネットの活用を推進してスムーズな情報共有を目指します。また院内における情報共有や連携の見直しも必要と思っておりますので、ご意見を頂戴したく存じます。今後とも変わらぬ皆さまの温かいご支援をお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年1月
久留米大学病院
医療連携センター長 赤木 由人

1月号のTOPICS

1. 高度救命救急センター
2. 開院日のお知らせ

●病院執行部体制

病 院 長	志波 直人
副 院 長	鳥村 拓司
	田中 芳明
	渡邊 浩
	福本 義弘
	高須 修
	赤木 由人
	野村 政壽
	上野 知昭

●私たちの理念

人と地球にやさしい、いのちの生命を慈しむ医療

●私たちのめざす医療

1. 患者中心の医療
生命の尊さにもとづき、患者や家族の権利を尊重し、心のかよう医療を行います。
2. 共生の医療
地球環境にやさしい共生の医療をめざします。
3. 高度で安全なチーム医療
安全性を確保し、高度で専門的なチーム医療の確立をめざします。
4. 地域と共に歩む医療
地域医療機関との連携を密にした、継続性のある医療を行います。
5. 優れた医療人の育成
教育機関として高水準の医療技術と思いやりを備えた医療人の育成に努めます。

TOPICS 1

高度救命救急センターのご紹介

センター長 高須 修

センター長の高須でございます。当施設では、初療から引き続く集中治療まで、救急・集中治療を専門とする常勤医師と各診療科からの派遣医師が、一貫して治療を行っています。意識障害やショック、外傷や急性腹症、重症感染症など、診療科によらず受け入れを行っております。「こんな症例引き受けてもらえるだろうか」と迷った際には、ぜひ、ご連絡・ご相談ください。



センター医局長 大塚 麻樹

救命センターでは多数の専門医が常駐しております。「救える命を必ず救う」をモットーに筑後地区のみならず九州一円の関連病院にとって頼られる三次救急施設でありたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



ICUセクション

私達ICUは敗血症、多発外傷、広範囲熱傷、中毒、出血性疾患（消化管出血、産後出血 etc）を始め様々な疾患の全身管理を行っております。人工呼吸管理やV-V ECMO（呼吸ECMO）、CHDF、血漿交換療法など院内各科とも連携しながら治療を行います。ドクターヘリやドクターカーでは治療しながら現場から搬送し、ドクターヘリでは重症患者の転院搬送もICUスタッフを中心に担っております。ご紹介頂いた患者様には最善の治療を提供いたします。今後ともよろしくお願いいたします。



HCU外科セクション

HCU外科は外科から2名、整形外科から4名の計6名で構成されています。対象疾患としては汎発性腹膜炎、イレウス、多発外傷、骨盤骨折、脊髄損傷などがメインであり手術に関してはそれぞれの専門に分かれて行います。しかし急患対応や周術期管理は各科で協力し合いながら行っており非常に雰囲気の良いセクションとなっています。また欠かせないのが研修医の存在であり、お客様ではなくスタッフの一員として活躍してくれています。今後とも救命センターHCU外科をよろしくお願いします。



CCUセクション

CCUでは心原性ショック症例を含めあらゆる循環器救急疾患に対し迅速かつ適切な治療を提供しております。特に急性心筋梗塞患者対応で重要とされる来院から治療までの時間、補助循環の症例数や成績などは全国トップレベルを維持しております。また、心臓血管外科との連携により緊急手術症例にも対応しております。重症心疾患に限らず、あらゆる循環器救急疾患に対応させていただきますので相談だけでもお気軽にご連絡ください。



HCU脳外科セクション

私たちは、頭部外傷や脳卒中を中心とした頭蓋内疾患の迅速な診断・適切な治療を行うことに日々邁進しております。ただし、急性期のみで治療が完結することは少なく、回復期や慢性期に向けて患者さんの状態に合わせた医療を提供すべく、多職種との連携・地域の医療機関の皆さまとの連携が必要不可欠と考えております。患者さんの健康維持・回復に貢献していくため、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



看護師

ドクターヘリ・ドクターカー搭乗に加え、Covid-19重症患者の対応を行いながら、日々重症患者に対して、安全で質の高い看護ケアを提供できるよう努めています。速やかな対応が求められる急迫した職場ですが、各科の医師をはじめ、臨床工学士、理学療法士、薬剤師と協働してチーム医療を展開し、患者さんやそのご家族の「退院後の笑顔」を守れるよう寄り添っていきます。



理学療法士

近年、集中治療域のリハビリテーションの重要性はますます高まっています。救命センターでは専従配置されている理学療法士4名が中心となって作業療法士、言語聴覚士とともに入院早期から積極的なリハビリテーションを個々の患者さんの全身状態に合わせて実施し、人工呼吸器や集中治療室滞在日数の短縮を目指しています。



臨床工学技士

救命センターでは、ECMOや人工呼吸器など重要な生命維持管理装置が多数稼働しています。我々臨床工学技士（CE）は、そのような医療機器の保守・管理・使用中点検・操作などを24時間365日救命センターに常駐して、チーム医療の一員として医療機器の有効で安全な運用をサポートします。

受付



救命センター 電話：0942-31-7643
FAX：0942-38-9636
(急患のご依頼は24時間365日受け付けております。)

スタッフ紹介

センター長	教授 高須 修
	教授 山下 典雄
副センター長	教授 赤木 由人
	教授 福本 義弘
	教授 森岡 基浩
医局長	講師 大塚 麻樹 (CCU)
病棟医長	助教 森田 敏夫 (ICU)
副医局長	助教 福田 理史 (ICU)
	助教 柴田 龍宏 (CCU)
副病棟医長	助教 松原 庸勝 (整形外科)

ICU	平湯 恒久 (チーフ)	中村 篤雄	森田 敏夫	福田 理史	田代 恵太
	田中 寛士	向坂 健秀	宮崎 允宏	吉田 智博	大方 雄司
	国武 和也				
CCU	本間 丈博 (チーフ)	大塚 麻樹	柴田 龍宏	堀井 俊之	高田 優起
	小田 隆太郎	松島 慶央	野田 武志	江藤 成頼	
HCU 整形外科	松原 庸勝 (チーフ)	松垣 亨	後藤 雅史	岡崎 真悟	大坪 義弘
HCU 外科	中山 剛一	橋本 和晃			
HCU 脳神経外科	古賀 善久 (チーフ)	野中 崇久	原田 久嗣	山川 曜	梶山 翼

TOPICS 2

R 4. 2.23 (水)、R 4. 8.11 (木)、R 4. 9.19 (月)、R 4.11.23 (水)、R 4.12.29 (木)、
R 5. 2.23 (木)、R 5. 3.21 (火) は、開院いたします。どうぞよろしくお願い致します。

患者さんご紹介の際は「紹介予約センター」をご利用ください

予約専用フリーダイヤル

電 話：0800-200-4897
FAX：0800-200-9489
※非通知設定されている場合は、頭に「186」をつけてください

※詳細なご予約方法につきましては、当院より発行いたしております「久留米大学病院外来担当医・専門領域一覧表」や、久留米大学病院ホームページ (<http://www.hosp.kurume-u.ac.jp>) をご覧ください。

紹介予約センター 直通

電 話：0942-27-5673
FAX：0942-31-7897
※スマートフォン・携帯電話の場合は、こちらにお電話ください